



特集

## 市長就任あいさつ、市議会議員の紹介

### 持続可能な地域を目指して

松浦市長 友田 吉泰

このたび、先の松浦市長選挙におきまして、市民皆さま並びに関係各位の温かいご支援とご厚情を賜り、2期目となる市政の重責を担わせていただくこととなりました。

私は、平成30年の就任以来、「市民との対話で創る新しい市政」を基本理念とし、市民の皆さまの意見が反映される市政運営と、公約として掲げた「ともだビジョン」の実現に取り組んでまいりました。

引き続き、今回の市長就任に至った結果を真摯に踏まえ、独善的にならず、市民の皆さまの意見を丁寧に関わりながら市政運営にあたりたいと思っております。

1期目を簡単に総括しますと友田前市長から引き継いだ、松浦魚市場再整備事業などの大型プロジェクトを市民の皆さまともしっかりと形にする事ができました。

そして私が目指していた松浦の伸びしろを伸ばす、そういった点では、「アジフライの聖地」をはじめさまざまな成果が実を結んでいると思っております。

一方で、新型コロナウイルスのまん延によって、あらゆる場面で行動が制限され、思うような事業展開ができず、実現できなかった事もあります。その課題を実現するため、そして、コロナ禍で影響を受けた地域経済を回復させ、地域の活性化を実現するため、令和2年3月に市民の皆さまと共に策定した「第二次松浦市総合計画」に掲げる6つの将来像を柱として、将来を見据えた施策に取り組んでまいります。



▲2月7日議場で訓示を述べる友田市長

## 「第二次松浦市総合計画」に掲げる6つの将来像とこれから進めるまちづくり

### ①学び育てるまち

子どもの発達段階に応じた教育・保育環境の整備、豊かな成長を促す「木育」など、安心して産み育てるための支援策を進め、ICT（情報通信技術）などを活用した学校教育の充実を図り「教育のまち」を目指します。

また、公民館活動や図書館を充実させ、全ての世代が学ぶ生涯学習の充実を図ります。

### ③仕事をつくるまち

松浦魚市場の高度衛生化閉鎖型施設としての機能を活かし、EU向けHACCPの認証取得を目指します。

優良農地の維持・活用、担い手育成・支援を行い、農水産業を振興していきます。

また、長崎県が誘致を進めるIR（統合型リゾート）は、周辺地域に大きな経済効果をもたらします。さまざまなビジネスチャンスを見逃さないよう、積極的に情報を収集し、経済戦略を策定します。



### ②誇れるまち

大手旅行関係企業、関係者と協働し、観光資源を掘り起こし磨き上げ、松浦ならではの観光戦略を構築します。また、本市をけん引する「アジフライ」の魅力为全国、世界に向けて発信していきます。

注目度の高い鷹島神崎遺跡では、遺跡の価値を高めるため、引き続き専門家との調査研究、遺物の保存処理等を進め、本市の「誇り」を磨いていきます。

### ④未来へ続くまち

松浦で生まれ育つ子どもたちを地元で定着させる取り組みが必要です。本市の強みのある産業への若者の新規参入や親元就農・就漁を支援し、人口減少対策を講じていきます。

また、新規学卒者、UIターン者に対して本市の魅力を発信し、ふるさと就職奨励金や定住奨励金等の支援を行い、移住者に選ばれるまちづくりに努めていきます。



### ⑤安心・幸せのまち

西九州自動車道の早期全線開通を促進させるとともに、公共交通の見直しを行います。高齢者や障害者の福祉の充実と社会参加。スポーツや文化の充実と、医療体制の確保を行い、健康に暮らすための環境整備を行います。

また、「防災アプリ」を活用し各種防災情報を容易に入手できる環境整備を行います。自主防災組織の整備、子どもたちの安全な通学路の確保などに努め、市民の皆さまの暮らしの充実を図ります。



### ⑥みんなでチャレンジするまち

地域のさまざまな課題を地域の実情に応じて、住民主体で解決できるよう、小学校区ごとの協働によるまちづくり運営組織の設立を目指します。

また、地域の課題を共有し、多様な意見を出し合うために未来会議を継続して行い、「対話によるまちづくり」の実現を目指します。

その他にも、松浦高校や県内の大学と連携し、地域課題を解決するための知識や能力を身につけた人材の育成を目指します。



まずは、コロナ禍で落ち込んだ市内経済の活性化と安全・安心な市民生活を取り戻せるよう全力を尽くすとともに、これまで積み重ねてきた経験と実績を活かしながら、松浦の新たな伸びしろを見つけて磨き、果敢にチャンスをつかみ、市民皆さまの期待に応えてまいりたいと考えています。

松浦市にとって最大の課題は人口減少問題であります。

これは本市に限らず多くの自治体が同じような状況にあり、決して\*ゼロ・サムゲームに陥ることなく、まずは、この地域で生まれ、人々たちをこの地域に残していく、そして、本当にこの地域で暮らしたいと思う人々を積極的に受け入れていく、こういった取り組みがまさに重要になっていきます。

市民の皆さまと知恵を出し合い、そして近隣の自治体ともスクラムを組んで、この地域が持続可能な地域になるように力を注いでまいりたいと思っています。

よりよい松浦市を共に創っていくために、市民皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



# 市議会の正副議長、 委員会構成が決まりました

正副議長、委員会構成などを決める市議会臨時会が2月15日に開かれ、議長には谷口一星議員、副議長には徳田詳吾議員が就任しました。

また、委員会構成は下表のとおりです。

## 就任のごあいさつ

市民の皆さまには、日ごろから市議会活動ならびに市政各般にわたり、深いご理解とご協力をいただいておりますことに、心より感謝を申し上げます。

私たちは、本年2月15日の市議会臨時会におきまして、議長と副議長に選出され、同日付で就任いたしました。

市民の代表である市議会の代表となりましたからには、友田市政のもと、執行機関と切磋琢磨しながら、まちづくりの主役は市民の皆さまであることを第一に、市民目線で、住みよいまちづくりの実現に向けて、議員一同一丸となって、専心努力してまいります。

さて、今後の市政運営におきましては、真の意味での自主的、自立的な地域社会づくりに向けて、より効率的かつ重点化した政策の選択が望まれているところであり、将来に向かって、誤りのない選択をしなければならぬと存じます。

議決機関としての責任の重大さを痛感し、円滑な議会はもとより、松浦市発展のために全力を傾注いたす覚悟でございますので、市民皆さまのなお一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

議長 谷口 一星  
副議長 徳田 詳吾

## 常任委員会・議会運営委員会の構成

委員会名		人員	委員長	副委員長	委員			
常任委員会	総務委員会	6	川下 高広	大橋 尚生	中塚 祐介 椎山 賢治	崎田 廣美 谷口 一星		
	文教厚生委員会	5	武辺 鈴枝	吉岡 健次	金井田秀規 鈴立 靖幸	武部 周清		
	産業経済委員会	5	宮本 啓史	志水 周	和田 大介 徳田 詳吾	神田 稔		
議会運営委員会 ※2月17日に決定		7	和田 大介	大橋 尚生	吉岡 健次 宮本 啓史 鈴立 靖幸	神田 稔 崎田 廣美		

## 市議会議員紹介

松浦市の議員が決まりましたのでご紹介します。

(敬称略、数字は議席番号)



⑯ 議長 谷口 一星  
(志佐)



⑮ 副議長 徳田 詳吾  
(福島)



① 志水 周  
(福島)



② 吉岡 健次  
(調川)



③ 大橋 尚生  
(御厨)



④ 金井田 秀規  
(鷹島)



⑤ 和田 大介  
(志佐)



⑥ 武部 周清  
(今福)



⑦ 川下 高広  
(志佐)



⑧ 神田 稔  
(鷹島)



⑨ 宮本 啓史  
(志佐)



⑩ 武辺 鈴枝  
(御厨)



⑪ 中塚 祐介  
(星鹿)



⑫ 崎田 廣美  
(今福)



⑬ 鈴立 靖幸  
(志佐)



⑭ 椎山 賢治  
(鷹島)